

自分でもできる

雨庭づくり

あめにわ

全4日間で、自然環境が持つ

多様な機能を賢く利用する

グリーンインフラや

雨水利用等を体系的に学び、

自分でも実践できる

「雨庭」をデザインし、

演習フィールドで参加者と

手づくり施工します。

※グループワークやディスカッションを通じた、主体的な学びの場です。

【座学会場】東京農業大学

世田谷代田キャンパス ほか(代田3-58-1)

●小田急線「世田谷代田駅」より徒歩3分

【演習会場】東北沢駅～世田谷代田駅

小田急線上部内の緑地

【応募締切】10/19 火 必着

【募集人数】15名程度 (※応募多数の場合は抽選 (世田谷区内在住優先))

グリーンインフラとは

自然環境の有する多様な機能(雨水貯留・浸透、水質浄化、地下水涵養等)を賢く活用し、持続的で魅力あるまちづくりを進める取り組み。

雨庭とは

屋根等に降った雨水を集めて、一時的に貯留し、ゆつくりと地面へ浸透させる庭(植栽帯も含む)のこと。雨は直接地面へ浸透し、下水道等への雨水流入負荷を軽減する。また、生物多様性が豊かになり、水質を浄化する効果も期待できる。



カリキュラム

【第1回】11/7日

●概論 グリーンインフラ／雨水利用／豪雨対策／生物多様性戦略ほか

●グループワークとディスカッション

【第2回】11/15日

●雨と植物のことを学び、雨庭のつくり方を知る

●グループワークとディスカッション

【第3回】11/28日

●周辺環境を観察し、雨庭のデザインの仕方を学ぶ
●グループワークとディスカッション

【第4回】12/12日

●雨庭を手づくり施工する

※カリキュラムの内容は変更する場合があります。
※このほか、希望者による区外の事例見学あり。
詳しくは「エントリーシート」をご覧ください。

主な講師

神谷博

かみや ひろし
NPO 雨水まちづくり
サポート理事長／法政
大学エコ地域デザイン研
究センター客員研究員

福岡孝則

ふくおか たかのり
東京農業大学 地域環
境科学部 造園科学科
准教授

平工詠子

ひらく えいこ
ガーデンデザイナー／
東京農業大学グリーン
アカデミー講師

建築家。景観アドバイザー。共著「井戸と水みち」の建築学」ほか。業績・2011年度土木学会賞「デザイン賞優秀賞」ほか

ペンシルバニア大学芸術系大学院ランドスケープ専攻修了後、米国ドイツのコンサルタンต์などを経て現職。主な作品に「南町田グランベリーパーク」ほか

イギリス・オランダで「環境に配慮し、自然体でありつつ視覚的にも魅力的な植栽地づくり」を学び、その土地に合わせたデザイン・メンテナンス管理を実践

【申込方法】参加をご希望の方は、「エントリーシート」を下記メールアドレスまたはFAXでお申込みください。

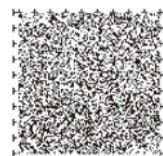
「エントリーシート」は、右記QRコードまたは、下記ホームページからダウンロードください。

ホームページ www.setagayatm.or.jp/trust/support/gi/index.html

メールアドレス stm.202@setagayatm.or.jp



当財団にお寄せいただいた個人情報は、財団からの連絡などに必要な範囲で利用させていただきます。委託や第三者に提供することはありません。また開示請求等の場合は個人情報保護管理者(電話:03-6379-4300)までお問い合わせください。



【お問い合わせ】

(一財)世田谷トラストまちづくり トラストみどり課

〒156-0043 世田谷区松原6-3-5 梅丘分庁舎1階 受付時間／平日8:30～17:00

TEL 03-6379-1624

FAX 03-6379-4233